

## <原稿記載方法>

- 1) 用紙はA4サイズ、4枚以内（図表を含む）。
- 2) 「ページレイアウト」で余白を上下20mm、左右15mmに設定
- 3) 表題名（14ポイント）、サブタイトル（12ポイント）、○発表者名、共同研究者名（10.5ポイント）、所属施設名（10.5ポイント）、キーワード3～5語入力（10.5ポイント）すべて中央揃えとする。  
サブタイトルを付ける場合は、[全]ダッシュを両側につける。
- 4) 上部8行1段組
- 5) 本文は、9行目より「ページレイアウト」→「段組」→「段組みの詳細設定」を選択、「2段」を選択し、「段と幅の間隔」の「段の幅」を25文字、間隔を「3字」に設定、設定対象を「これ以降」に設定する。文字サイズ（10.5ポイント）。和文は明朝体、英文はCenturyを用いる。英数字は半角、括弧は全角。2,000字（25字×40行×2段）。  
句読点は、行の始めに配置しない。
- 6) 図・表及び写真を挿入する場合、2段組にとらわれず白黒で見やすい大きさにする。
  - ・図表の文字、数字が判読可能なものを挿入する。
  - ・図表の挿入位置を本文中（ ）にて指定する。＜記載例＞ .....である（表1）。
  - ・表番号と表タイトルは表の上、図番号と図タイトルは図の下に入れ、中央揃えとする。
- 7) 引用・参考文献
  - ・引用文献は引用順に本文の引用箇所の上に<sup>1) 2)</sup>と番号をつけ、本文原稿の最後の一括して引用番号順に記載する（数字は半角、半括弧は全角、上付き）。
  - ・引用文献は次のように記載する（数字は半角、括弧・半括弧は全角、：[全]コロン，[全]コンマ，[全]ピリオドを用いる。頁はp.[半]コンマ-[半]ハイフンを用いる）。  
雑誌掲載論文 著者名：表題名，雑誌名，巻（号），頁，発行年（西暦年次）。  
＜記載例＞1) 川崎花子：〇〇〇に関する研究，〇〇看護，31（2），p.11-16，2008。  
2) 川崎花子，〇〇〇，〇〇〇，他（共著者は3名まで表記し、それ以外は他とする）：看護の〇〇〇研究，第〇回日本看護学会論文集（看護管理），p.5-8，2018。  
単行本 著者名：書名（版），発行所，頁，発行年（西暦年次）。  
＜記載例＞3) 川崎花子：看護実践の手引き（3），〇〇出版，p.145-148，2006。  
翻訳書 原著者名：書名（版），発行年，訳者名，書名（版），発行所，頁，発行年（西暦年次）。  
＜記載例＞4) Alice Williams：Nursing Research（4），2001，川崎花子訳，看護研究（4），〇〇出版，p.298-300，2018。  
電子文献 著者名：表題名，雑誌名，巻（号），頁，発行年（西暦年次），URL。（検索日：年月日）  
発行機関名（調査/発行年次）：表題，URL。（検索日：年月日）  
＜記載例＞5) 文部科学省，厚生労働省（2014）：人を対象とする医学系研究に関する倫理指針，  
<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10600000-Daijinkanboukouseikagakuka/0000069410.pdf>。（検索日：2015年4月10日）  
※公的機関から提供される情報（統計、法令等）、電子ジャーナルのみを対象とする。
- 7) 原稿は、必ずメール送信として提出する。

(連絡先) 公益社団法人川崎市看護協会  
Email:mail2@kawa-kango.jp  
TEL:044-711-3995  
事務局担当 上田 今日子

上部余白 20mm

- 1 行空白 (但し、タイトルが 2 行にわたる場合は空白なし)
- 2 行 表題名 (14 ポイント 中央揃え)
- 3 行 —サブタイトル— (12 ポイント 中央揃え 両側に —[全]ダッシュ挿入)
- 4 行空白 (但し、サブタイトルがない場合は 2 行あけ、サブタイトルが 2 行にわたる場合は空白なし)
- 5 行 ○発表者名<sup>1)</sup> 共同研究者名<sup>2)</sup> (10.5 ポイント 中央揃え)
- 6 行 1) 所属施設名 2) 所属施設名 (10.5 ポイント 中央揃え)
- 7 行 キーワード: ○○, ○○ (10.5 ポイント 中央揃え : [全]コロン, [全]コンマ挿入)
- 8 行空白

I. はじめに  
(ローマ数字及びピリオドは全角)  
(取り組みの動機や目的、検討課題や結果を加え、事例の概要が分かる様に簡潔にまとめる)

- II. 研究目的
- 1. (数字は半角、ピリオドは全角)
  - 1) (数字は半角、半括弧は全角)
  - (1) (数字は半角、括弧は全角)
  - ①

\*見出しは、章 (I.・II.・III....), 節 (1.・2.・3....), 項 [1)・2)・3) ...], 項の下は [(1)・(2)・(3) ...] 【①・②・③】で記載する。

III. 研究方法  
(データの収集方法や分析方法が明記する)

IV. 倫理的配慮 (必ず記載すること。  
報告に関連する対象者の不利益や負担がないように配慮する。固有名詞・写真を掲載する場合は、看護の実際を示すのにどうしても必要な場合のみにし、対象者の承諾を得て、その旨を掲載する。または対象者が特定できないようにプライバシーの配慮をする。署名にて同意を得ている事を記載する。結果に対する貢献も言及する)

- V. 結果
- VI. 考察
- VII. 結論

\*本文 文字サイズ (10.5 ポイント)  
2,000 字 (25 字×40 行×2 段)  
和文は明朝体、英文は Century を用いる  
英数字は半角、括弧は全角

段

間

左右余白 15mm

下部余白 20mm